

二十一年度総会・講演会・懇親会

一筆啓上・作左の会総会

顧問 小倉敏幸

が、去る四月二十四日(土)

(西部小学校長)

西部学区市民ホームで四

名誉会長 本多靖司

十一名の出席者を迎えて

(本多家子孫ご当主)

開催されました。

会長 市川 崇

市川会長のあいさつに

副会長 多湖実松

続いて、二十一年度の事業

会計 堀 誠一

報告、決算・監査報告、会

理事 横山 茂

則の改正、そして二十二年

同 畔柳伽乙留

度の事業計画、予算案等、

同 山田 靖

すべてが承認されました。

同 八田政弘

二十二年度の役員は次

同 柴田高利

のとおりです。

同 平松宗代

顧問 兵藤紀之

同 蜂須賀長治

同 日名正吾

同 佐野幹子

同 吉田保廣

いは、むしろ大名であった

同 加藤松太郎

忠勝よりも強いものにあ

同 菊川孝昌

ることが分かります。

同 石川義弘

しかも、家康からは高力

委託理事 坂元干城

清長、天野康景らと三奉行

(西部小教諭)

来賓の岡崎市議会議員

の一人に取り立てられ、武

柵木誠氏の祝辞をいた

将としてだけでなくその

いて、総会は無事終了し、

行政能力が認められてい

引き続き郷土史研究家

たなど、話の興味はまだま

で『ふるさと六ツ美西部』

だ尽きなかったのですが、

の編集長横山茂氏の講演

時間の都合で秀吉とのか

会に移りました。

かわりまでは話が及ばず、

「鬼作左と秀吉」との演

次の機会の楽しみという

題のもと、徳川四天王の一

ことになりました。

人である本多忠勝が出身

その後の懇親会では、会

地の岩津に粗末な石碑が

員相互の親睦を深め、終始

一本立っているだけなの

和やかな雰囲気のうち

に、本多作左衛門は宮地町

会を閉じることができま

の犬頭神社にご承知のよ

した。

うな誕生碑が建てられて

今年度の作左の会の充

おり、岡崎の人々からの思

実を期したいと思います。

(市川 崇)